

雑報

編輯局より

▲拜啓 此正月例に由り各地の愛姉各位より年始の賀状頂戴、難有一々拜誦致し候。

▲さて、本年は例年になき寒さ、當地に於ては寒暖計、室内に於て四十度以下に降り候。之につけても、日本流の家の立て方は、何某の坊さんの言葉の通り、夏を旨として立てられ候ものか、寒さに弱き我々には頓と閉口の外なく、何とか一工夫致したき事に候。餘談はさて置き、近年稀なる嚴寒として、東京市の小學校に於ては、朝早くより通學せしむることは、兒童の氣管を侵さしむる恐ありとて、登校時間を十時と致されし由、尤もの

注意と存じ候。

▲安井哲子氏、河野清子氏等の一行は愈々去月二十三日新橋發、暹羅國へと押し渡り申し候。先さには河原女史の蒙古王の家庭教師となられるあり。元來西洋婦人などには、宗教のため、一身を挺して異郷に入り健氣の働きせらるゝは、珍らしき事には無之候へども、日本婦人として、教育のため、海外殊に未開の域に進入するは、實に今回此人々を始めと申すべく、我國機運の漸く、かゝる方面に向つて、世界的に發展し來りたる兆として、深く慶賀致し候。

▲序に御断はり至し候。かねて、安井氏の「教育と家庭生活」と題する一篇、本號に掲載可致豫告致し置き候處、渡航の日迫りて何分にも、執筆の進まなければとて、是非なく掲載するを得ず其代り

に、航海中、感ずるふしんを記して、是非とも寄贈すべければ、宜しく皆様に御断はりくだされたしとの事に候。

▲昨年十二月以來、天氣は日々快晴のみうち續き候へども、何處やらの天の一方には、時ならぬ暗膽たる黒雲一朵、蟠りて解けざるものありとかに、例の愛國婦人會など、花々しく活動し始め候由相傳へ申候。然る處、口善惡なき京童の中にはやがて、白鉢巻に長刀的の婦人の活動、文明の今日に似合はしからぬなど評したるものあるやに承はり候。

▲女子高等師範學校卒業生の團體として新に櫻蔭會は起り候。發會式の景況は別項御参照下され度候。女子教育の範圍には、研究解釋すべき諸種の問題尙甚だ多々、もとより女子教育のことだから

女子のみにて研究するといふことは出來申さず候へども、然も、かゝる有力なる會の組織せられたるは、確に女子教育に取りて、偉大なる援助と相なり可申候。

▲暹羅國留學女生徒四名は、爾來頗る勤勉、學業の進歩甚だ見るべきものある由に候が、今回更に東京女子職業學校に入學致し候由。

▲女子高等師範學校四年生徒は例年の通り、學校參觀旅行として先月中、文科は水戸地方へ、理科は地方へ、而して技藝科は前橋地方へ、夫れくまかり越し候。

▲此書狀認め終らんと致し候折柄、新聞紙は次の如く報じ候。和歌山高等女學校四年級生徒某、全校生徒の總代として上京し、文部大臣に面會し

て前校長の免職につき陳情する所あり、意志を貫徹せずんば盟つて歸縣せずと大々的氣焰を吐き候由、嘘か真か分らず候へども、若し真ならんには全校生徒の從來の養成ぶりこそ、中々手厳しかつたものと覺え候。

早々

●櫻蔭會發會式

女子高等師範學校卒業生は從來高等師範學校卒業生(男子)と共に茗溪會を組織し居りしが昨年中右茗溪會に於て男女分離説起り種々調査の末いよいよ分離に決し昨年末に至りて悉皆其手續を了し新に櫻蔭會を組織せり。即ち女子高等師範學校同窓會として會員相互の親睦を圖り併せて教育上の事項を研究する目的を以て前途に洋々たる希望を載せて櫻蔭會は世に生れぬ。時將に新春一月十七日

午前十時女子高等師範學校講堂に於て客員會員凡て百五十餘名列席の上めでたく其發會式は舉行せられぬ。まづ同會主事佐方鎮子氏は茗溪會より分離したる事に付て前後の經過、櫻蔭會の成立等の報告、及會の將來に於ける希望抱負を述べ、次で客員町田則文氏中川謙二郎氏の祝辭並に會に對する希望を演說せらるゝあり。之にて發會の式終り次は食堂に入りて新年會、並に會員安井哲子河野清子二氏の暹羅行送別會に女子高等師範學校職員の安井教授送別會を兼て開會、町田同校教授の安井氏を送る辭、櫻蔭會主事吉村ちづ子氏の安井河野二氏を送る辭、二氏の挨拶あり。櫻蔭會は二氏の首途を祝して花環を贈り、終つて一同食事、新舊百數十の卒業生は母校職員と共に喜色満面和氣霽然として發會を喜び新年を賀し二氏の行の壯を

て前校長の免職につき陳情する所あり、意志を貫徹せずんば盟つて歸縣せずと大々的氣焰を吐き候由、嘘か真か分らず候へども、若し真ならんには全校生徒の從來の養成ぶりこそ、中々手厳しかつたものと覺え候。

早々

●櫻蔭會發會式

女子高等師範學校卒業生は從來高等師範學校卒業生(男子)と共に茗溪會を組織し居りしが昨年中右茗溪會に於て男女分離説起り種々調査の末いよいよ分離に決し昨年末に至りて悉皆其手續を了し新に櫻蔭會を組織せり。即ち女子高等師範學校同窓會として會員相互の親睦を圖り併せて教育上の事項を研究する目的を以て前途に洋々たる希望を載せて櫻蔭會は世に生れぬ。時將に新春一月十七日

午前十時女子高等師範學校講堂に於て客員會員凡て百五十餘名列席の上めでたく其發會式は舉行せられぬ。まづ同會主事佐方鎮子氏は茗溪會より分離したる事に付て前後の經過、櫻蔭會の成立等の報告、及會の將來に於ける希望抱負を述べ、次で客員町田則文氏中川謙二郎氏の祝辭並に會に對する希望を演說せらるゝあり。之にて發會の式終り次は食堂に入りて新年會、並に會員安井哲子河野清子二氏の暹羅行送別會に女子高等師範學校職員の安井教授送別會を兼て開會、町田同校教授の安井氏を送る辭、櫻蔭會主事吉村ちづ子氏の安井河野二氏を送る辭、二氏の挨拶あり。櫻蔭會は二氏の首途を祝して花環を贈り、終つて一同食事、新舊百數十の卒業生は母校職員と共に喜色満面和氣霽然として發會を喜び新年を賀し二氏の行の壯を

祝しぬ。次に少時休憩の後、餘興として眞龍齋眞水の講談ありて午後四時閉會、朝來此一日を母校内に暮し客員なる舊師に面し、なつかしき舊友と一堂に會して誰も彼も皆昔に歸りし百餘の人々は喜悅に満ちて母校を後にし各自其家路に向ひぬ。吾人は此會の將來健全に發達して大に女子教育に貢獻せられん事を切望し且つ確信する者なり。

### ◎教育青年會の設立

教育實験界記者渡邊英一、教授指針記者佐藤政治郎二氏、現下我國の教育界に付きて慨する所あり奮然立ちて、教育青年會を設立し、去月其趣意書を發表したり、其綱領とする所、曰く、

一 社會の公道を明にし、教育の權威を確立せんことを期す。

一 發達の眞義に據り 教育の功用を充實せしめんことを期す。

●日用惣菜料理部創設 割烹學科の社會一般の實用に適する物は只一の惣菜料理法あるのみとは吾人の常に信する所なるが、日常惣菜料理の教授法は却て高等料理以上の手腕を有する者ならでは教授なしがたきを以て、初學教授者の其教授法をば

どこしがたき所にして本科習學者の甚だ遺憾とせる所なりしに、石井式割烹教場に於て、多く此點に注意して是が教授法の順序を研究しつゝありしが、今同特に日用惣菜料理部を開設せられたりとなし、斯道習學者の便益はより多くならん。

●河原操女の便り 南清の支那人教育に膺れる河原操女史が蒙古王の招聘に應じ、今蒙古内地深く足を進めて王族の教鞭を執れることは、先きに

祝しぬ。次に少時休憩の後、餘興として眞龍齋眞水の講談ありて午後四時閉會、朝來此一日を母校内に暮し客員なる舊師に面し、なつかしき舊友と一堂に會して誰も彼も皆昔に歸りし百餘の人々は喜悅に満ちて母校を後にし各自其家路に向ひぬ。吾人は此會の將來健全に發達して大に女子教育に貢獻せられん事を切望し且つ確信する者なり。

### ◎教育青年會の設立

教育實験界記者渡邊英一、教授指針記者佐藤政治郎二氏、現下我國の教育界に付きて慨する所あり奮然立ちて、教育青年會を設立し、去月其趣意書を發表したり、其綱領とする所、曰く、

一社會の公道を明にし、教育の權威を確立せんことを期す。

一發達の眞義に據り 教育の功用を充實せしめんことを期す。

●日用惣菜料理部創設 割烹學科の社會一般の實用に適する物は只一の惣菜料理法あるのみとは吾人の常に信する所なるが、日常惣菜料理の教授法は却て高等料理以上の手腕を有する者ならでは教授なしがたきを以て、初學教授者の其教授法をば

どこしがたき所にして本科習學者の甚だ遺憾とせる所なりしに、石井式割烹教場に於て、多く此點に注意して是が教授法の順序を研究しつゝ、ありしが、今同特に日用惣菜料理部を開設せられたりとなし、斯道習學者の便益はより多くならん。

●河原操女の便り 南清の支那人教育に膺れる河原操女史が蒙古王の招聘に應じ、今蒙古内地深く足を進めて王族の教鞭を執れることは、先きに

報ずる所なりしが、最近同女史より天津知人の許に來音ありし一節を聞くに、豫想よりは寒列身を刺して起居に難じ、且つ蒙古流の飲食に困り、食膳箸の就くべきものなし、目下學堂に集め居れる王族の子弟は二十三人にして芝蘭堂に満ち、薰陶彼の意に慚ひ、指導の進歩驚くべき者ありと申越たりと。(讀賣新聞)

●萬國兒童生活博覽會 未だ會て催されたる事

なき萬國兒童博覽會は舊臘十二日露都聖彼得堡のタウライド宮に於て其開館式を擧げ國務大臣、陸海軍武官、各高等官及び列國外交官等臨席して頗ぶる盛會を極めたり同博覽會には殆んど世界各國より出陳せられしが露國の出品其大部を占め米國の出品最も少なかりき、此博覽會の特色は兒童の衛生及び生理上の發達を一目の下に瞭然たらし

むる點にありて、小兒養生の注意、育兒法の標本玩具の意匠及び小兒教育法等は最も興味に富む者なり、大出品物には學校及び遊戯場の標本あり、或室には圖書を以て兒童の生活を描きたる者あり歴史的に兒童の勇者の生活を描ける者あり又兒童に就ての種々の發見及び人類學上より觀たる各國兒童の物質を區別したる者あり開館式に當り米國費府ブラウムパウフ教授は米國兒童の事を記せる一書を露國太后に贈呈したり、此博覽會の開期は二ヶ月間なりと云ふ。

### 新刊紹介

●女子の心得 下田歌 子著

女子自修文庫の第一編として現はれたもので上編心のとゝのへと行爲と(正實、仁慈、恭謙、貞肅、快潤、勤儉、堅忍、沈着、高潔

報ずる所なりしが、最近同女史より天津知人の許に來音ありし一節を聞くに、豫想よりは寒列身を刺して起居に難じ、且つ蒙古流の飲食に困り、食膳箸の就くべきものなし、目下學堂に集め居れる王族の子弟は二十三人にして芝蘭堂に満ち、薰陶彼の意に慚ひ、指導の進歩驚くべき者ありと申越たりと。(讀賣新聞)

●萬國兒童生活博覽會 未だ會て催されたる事

なき萬國兒童博覽會は舊臘十二日露都聖彼得堡のタウライド宮に於て其開館式を擧げ國務大臣、陸海軍武官、各高等官及び列國外交官等臨席して頗ぶる盛會を極めたり同博覽會には殆んど世界各國より出陳せられしが露國の出品其大部を占め米國の出品最も少なかりき、此博覽會の特色は兒童の衛生及び生理上の發達を一目の下に瞭然たらし

むる點にありて、小兒養生の注意、育兒法の標本玩具の意匠及び小兒教育法等は最も興味に富む者なり、大出品物には學校及び遊戯場の標本あり、或室には圖書を以て兒童の生活を描きたる者あり歴史的に兒童の勇者の生活を描ける者あり又兒童に就ての種々の發見及び人類學上より觀たる各國兒童の物質を區別したる者あり開館式に當り米國費府ブラウムパウフ教授は米國兒童の事を記せる一書を露國太后に贈呈したり、此博覽會の開期は二ヶ月間なりと云ふ。

### 新刊紹介

●女子の心得 下田歌 子著

女子自修文庫の第一編として現はれたもので上編心のとゝのへと行爲と(正實、仁慈、恭謙、貞肅、快潤、勤儉、堅忍、沈着、高潔



優雅なるべきこと）下編形のとよなへと動作と（座作進退、物品薦  
撤、對話、訪問、接待、贈與品、吉凶、食禮、禮服）といふ風に  
心と形に關する女子の心得べき事か言文一致で極解り易く親切に  
説かれてある。上編には古今東西の賢婦人の例が澤山挙げられ、  
下編には極めて實用的の日常の事迄指示されて居る。凡て此類の  
修身書作法書といふものはとかく乾燥無味に陥り易いので殊に作  
法の如きは稀にしかない様家事に付ての事が無暗と七六かしく並  
べられ却て日常の事に疎いといふ傾のあるのが多いが本書は箇に  
此邊から考へて立ち勝つた處がある。なるほど著者が緒言中に  
「此書は極つた修身書でも規則だつた作法書でもない云々」と斷ら  
れた通りで自修文庫の名にかなふ良書である。但し上編に掲げら  
れた總目が之で完全であるかどうかは六かしい問題であるから敢  
て爰に論じない。（定價四十錢富山房發行）

會 報

入 會

- 岡山市石關町一三九角南邦太郎 青井嘉市
- 右 田邊 春紹介
- 女子高等師範學校 高田ます
- 右 安東てい紹介
- 京橋區本湊町一六鐵砲洲小學校 河村已一郎
- 右 千葉 秀紹介

女子高等師範學校

右 安東てい紹介

愛知縣知多郡半田尋常高等小學校

日比 格

名古屋市立高等女學校附屬幼稚園

千賀ちえ

佐賀縣立高等女學校

遠藤しづ

麵町區四番町三輪田女學校

山田しう

小倉市室町尋常小學校

坪内きく紹介

仙台市大佛前町二八

阿部つる紹介

市ヶ谷佐土原町一ノ二久米力

關 泰子

沖繩縣師範學校

中村五 六紹介

女子高等師範學校

山村助太郎

全

立花せん

全

森本たみ

右 野崎し

も紹介

右 松村

壹岐志計

女子高等師範學校

久紹介

全

赤間よね

全

森岡たか

大分縣立高等女學校

立野たかえ

右 安東てい紹介

廣瀬敏子

右 岡田折

枝紹介

臺灣臺南內宮後街

小松すほ

優雅なるべきこと）下編形のとよなへと動作と（座作進退、物品薦撤、對話、訪問、接待、贈與品、吉凶、食禮、禮服）といふ風に心と形に關する女子の心得べき事か言文一致で極解り易く親切に説かれてある。上編には古今東西の賢婦人の例が澤山挙げられ、下編には極めて實用的の日常の事迄指示されて居る。凡て此類の修身書作法書といふものはとかく乾燥無味に陥り易いので殊に作法の如きは稀にしかない様家事に付ての事が無暗と七六かしく並べられ却て日常の事に疎いといふ傾のあるのが多いが本書は箇に此邊から考へて立ち勝つた處がある。なるほど著者が緒言中に「此書は極つた修身書でも規則だつた作法書でもない云々」と斷られた通りで自修文庫の名にかなふ良書である。但し上編に掲げられた總目が之で完全であるかどうかは六かしい問題であるから敢て爰に論じない。（定價四十錢富山房發行）

會 報

入 會

- 岡山市石關町一三九角南邦太郎 青井嘉市
- 右 田邊 春紹介
- 女子高等師範學校 高田ます
- 右 安東てい紹介
- 京橋區本湊町一六鐵砲洲小學校 河村已一郎
- 右 千葉 秀紹介

女子高等師範學校

右 安東てい紹介

愛知縣知多郡半田尋常高等小學校

日比 格

名古屋市立高等女學校附屬幼稚園

千賀ちえ

佐賀縣立高等女學校

遠藤しづ

麵町區四番町三輪田女學校

山田しう

小倉市室町尋常小學校

坪内きく紹介

仙台市大佛前町二八

右 阿部つる紹介

市ヶ谷佐土原町一ノ二久米力

右 中村五六紹介

沖繩縣師範學校

右 松村 久紹介

女子高等師範學校

右 野崎しも紹介

全

壹岐志計

全

赤岡よね

大分縣立高等女學校

右 安東てい紹介

臺灣臺南內宮後街

右 岡田折枝紹介

右 岡田折枝紹介

小松すほ

右 岡田折枝紹介

廣瀬敏子

右 岡田折枝紹介

立野たかえ

右 岡田折枝紹介

小松すほ



